

三瑞だより

令和4年度5月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 渡邊 滋
発行 令和4年5月2日

「学力」の捉え方



校長 渡邊 滋

5月になり、各学年とも運動会の練習が動き出しています。5月28日（土）に向けて、子供たちは一生懸命に練習に励んでいます。感染症だけでなく、熱中症予防や練習時の事故防止にもしっかり目を向けて取り組みます。今年度も密を避けるためや、児童数増大による混雑緩和のために、参観できる学年は昨年度と同様となりますが、保護者の皆様や地域の皆様に、ご理解・ご協力をいただきながら、意義ある行事となるように準備をして参ります。

さて、「学力」をどのように捉えるかは、様々な考え方があると思います。私は、「学力」を「問題解決力」と考えて、本校の授業でも主軸に据えて学習活動を展開しています。当然ながら、問題解決のためには、読み・書き・計算などの基礎的・基本的な知識等は大切です。でも、漢字をたくさん知っていること、計算が速いことだけでは、「学力」が高いとは言い切れないとも感じます。小学6年生と中学3年生を対象として、4月19日に実施された、今年度の「全国学力調査」でも、下記のような出題がありました。

小6国語（一部抜粋および簡略化）

◆地域のためにできることに関する「話し合い」の中で、「ごみ拾い」か「花植え」のどちらかを選んで話そうとしています。あなたならどのように話すかを50字以上、80字以内で、問題点についての解決方法を考えて書きましょう。

上記例は、話し合いのやりとりを読み取り、問題を見だし、解決に導けるかを問う設問になっています。また、理科や算数でも、問題を自ら見だし、解決に向けた検討を示させる出題がありました。暗記や基礎的・基本的な知識にとどめずに、自ら問題を見付け、解決する方策を見通す力、この力こそが、未来を生き抜くための大切な「学力」であると捉えています。「進んで学ぶ子ども」の育成にむけて、教員の授業力向上に向けた研究テーマを、今年度は「話し合い」といたしました。日々の授業を大切にすることで、子供たちの能力を一層高められるよう頑張っています。

【教職員の紹介】

学校図書館補助員 おかむら れいこ 岡村 礼子 昨年度までに引き続き、本校配属となりました。

区心理専門相談員 新規職員は未定ですが、確定まで かわかみ だい 河上 大 が担当します。

5月
の目標

生活目標……体をきたえよう

保健目標……身の回りを清潔にしよう

給食目標……食事のマナーを身につけよう

